

# 令和4年度（2022年度）第4回公立大学法人熊本県立大学理事会 議 事 録

日 時：令和5年（2023年）3月15日（水）午後2時47分～午後2時52分

場 所：公立大学法人熊本県立大学大会議室

出 席：

<理事> 理事長 白石 隆  
副理事長（学長） 堤 裕昭  
理事（副学長） 鈴木 元  
理事（事務局長） 倉光 麻里子  
理事 本松 賢

<監事> 監事 吉川 榮一  
監事 本田 悟士

<事務局> 川元事務局次長、榎原学生支援課長、松永企画調整室長、二宮総務課長、犬塚地域・研究連携センター事務長、坂本デジタルイノベーション推進センター事務長、宮本国際教育交流センター事務長、井上監査室長、尾方教務入試課教務班長、井総務課財務班長、新川総務課総務班参事、井上総務課総務班参事、松本企画調整室参事

## 1 開会（進行：川元事務局次長）

## 2 理事長あいさつ

## 3 議題（議長：白石理事長）

### （1）審議事項

#### ①令和5年度計画（案）について

事務局から、資料1に基づき、令和5年度計画（案）について策定経緯と今後のスケジュールの説明があり、3月31日までに県へ届け出する予定ということが説明された。3つの重点事項である「国際的な視野と認識を高める教育研究の推進」、「地域との幅広い協働を確立する教育研究の推進」、「社会や時代の状況を踏まえた対応」等に係る主な計画について説明があった。

審議の結果、案のとおり承認された。

#### ②令和5年度当初予算（案）について

事務局から、資料2に基づき、令和5年度予算（案）について説明があった。予算は約2,802,688千円になることや、前年度当初予算との比較による増減の主な要因、令和5年度予算の特色は①令和4年度に整備したデータウェアハウス（統合型データベース）や学修管理システム（LMS）の活用による高等教育DXの推進、②熊本大学との協働による文科省地域活性化人材育成事業～SPARC～、③令和2年7月豪雨で疲弊した被災地の復興・再生支援（球磨川流域圏バーチャルキャンパス事業）、④緑の流域治水研究に係る事業であることの説明があり、今後は県知事に年度計画を届け出する予定であることが説明された。

審議の結果、案のとおり承認された。

③第4期中期計画（R6-11）の策定について

事務局から、資料3に基づき、次期（第4期）中期計画に係る策定方針として、中期目標との関係、留意事項、策定体制、スケジュール等についての説明があった。

審議の結果、案のとおり承認された。

④教員の採用に係る枠取りについて

学長から、資料4に基づき、次の2件について、いずれも令和6年4月1日採用予定として枠取りを行いたいとの説明があった。

i) 共通教育センター データサイエンス 教授、准教授または助教

ii) 共通教育センター 初年次教育 教授、准教授または助教

審議の結果、案のとおり承認された。

⑤文学研究科英語英米文学専攻博士後期課程の募集停止について

学長から、資料5に基づき、文学研究科英語英米文学専攻博士後期課程の募集を一旦停止し、人材養成の土台となる学部教育と併せて、高度人材を養成する大学院教育についても、その目的や教育の実施体制等を見直すこととするとの説明があった。

審議の結果、案のとおり承認された。

(2) 報告事項

①教員の採用について

事務局から、資料6に基づき、令和5年4月1日採用付けで6名を採用予定である旨報告があった。

②令和4年度内部質保証推進委員会の審議結果について

事務局から、資料7に基づき、第1回内部質保証推進委員会における審議結果についての報告があった。

## 4 その他

○ 令和4年度(2022年度)理事会開催予定

- ・ 第1回 令和5年(2023年) 6月21日(水) 経営会議終了後
- ・ 第2回 令和5年(2023年) 9月27日(水) 経営会議終了後
- ・ 第3回 令和5年(2023年) 12月20日(水) 経営会議終了後
- ・ 第4回 令和6年(2024年) 2月21日(水) 経営会議終了後
- ・ 第5回 令和6年(2024年) 3月13日(水) 経営会議終了後

## 5 閉会

以上